

南北市街地連絡バスが新しく生まれ変わります

～11月16日「新函館北斗駅・上磯線」運行開始！～



平成20年度から上磯地区、大野地区を結ぶ公共交通として、「北斗市南北市街地連絡バス」を運行し、せせらぎ温泉の利用や沿線の中学校・高校への通学の足として定着してきました。

一方で、平成28年3月には北海道新幹線と道南いさりび鉄道が開業しましたが、新函館北斗駅と上磯地区を直接結ぶ路線がない状況となっていたことから、北斗市地域公共交通会議において、南北市街地連絡バスの見直しについて協議してきました。

その結果、これまでの利便性を維持しつつ、今後も地域に必要なバス交通として新たな需要にも対応していくため、運行区間を拡大した「新函館北斗駅・上磯線」を平成30年11月16日から運行することになりました。

11月号広報にて、詳しい系統図や時刻表、運賃をお知らせしますが、今月はこれまでの変更点についてお知らせします。

問 市役所企画課企画係

〔内線238〕

主な変更点

運行区間が拡大し、より便利になります

起終点をこれまでと変更し、次のとおりとします。

- ・総合運動公園→富川会館前
- ・総合分庁舎前→新函館北斗駅

なお、運行便数、系統についてはこれまでと同様とし、全路線せせらぎ温泉を経由します。

また、冬ダイヤとして通学用に運行していた七重浜8丁目を起終点とする便は、新たなバス路線に吸収され、引き続き運行します。

運行ルートの概要は左の路線図をご覧ください。

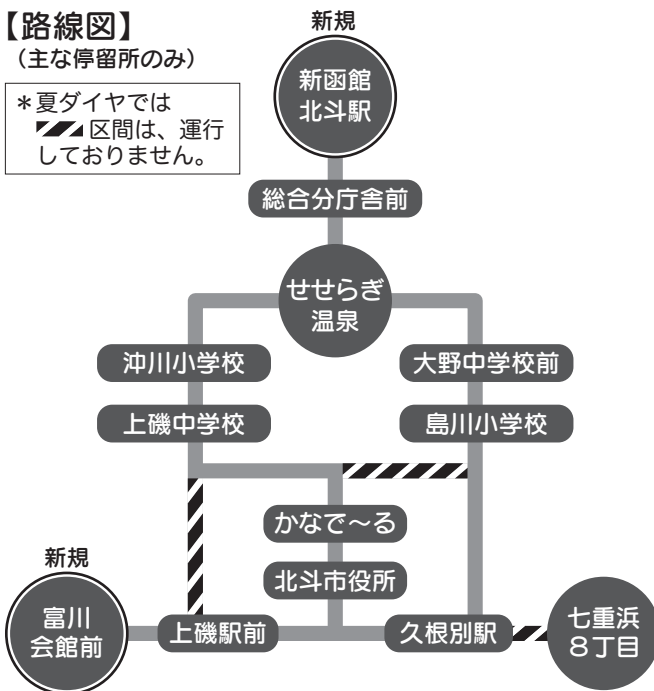
通学や温泉など、様々な目的にご利用いただけます

市民のみなさんがご利用しやすいよう、次の点に留意し、現行ダイヤを基本に、概ね10分程度の調整を行いました。

- ・沿線の小学校・中学校・高校の登下校
- ・せせらぎ温泉の利用
- ・市内公共施設で開催される会議や市民活動
- ・北海道新幹線や道南いさりび鉄道など他の交通機関との接続

定額運賃から利用区間別運賃に見直します

これまで全区間100円でしたが、新たな運賃区分は、100円、200円、300円、350円、



〔運賃例〕

| 利用区間 | 運賃(円) |
|--------------|-------|
| 富川会館前～せせらぎ温泉 | 100 |
| 富川会館前～総合分庁舎前 | 200 |
| 上磯駅前～新函館北斗駅 | 300 |
| 上谷好～新函館北斗駅 | 350 |
| 富川会館前～新函館北斗駅 | 400 |

400円となります。なお、次のとおり運賃を設定しています。

- ①従来から運行している区間について当面の間(1、2年程度)は100円
- ②せせらぎ温泉まではどこから乗車しても100円
- ③主な沿線の公共施設(市役所、総合分庁舎、かなで〜る)までは200円以内
- ④上磯中学校、大野中学校、上磯高校、北斗高等支援学校、大野農業高校までの通学利用は利用区間によって100円又は200円

運行ルートの変更に伴い、既に国道を運行している路線バスの運行区間と重複することから、運賃の整合性の面からも引き続き運賃設定のあり方を検討します。

主な停留所間の運賃は上記のとおりです。

新しく生まれ変わる「新函館北斗駅・上磯線」は、これまでの利便性を維持しつつ、新たな利用にも対応していくため生まれました。市では、バス路線を維持するため、一定のルールに基づき補助していますが、路線の維持には、市民の皆さんの積極的なバス利用が必要です。一層のバス利用をよろしく願います。